



## マテウス・ハマーリョ MATHEUS RAMALHO

パートナー

+55 21 3961 8527

+55 21 99385 4053

matheus.ramalho@lickslegal.com

### 業務分野

- ・ 銀行と資本市場
- ・ 破産と債務超過
- ・ 契約関係とパートナーシップ
- ・ 企業アドバイザー
- ・ 紛争解決と裁判外紛争解決手続 (ADR)
- ・ 訴訟
- ・ 特許
- ・ 不動産と建設に関する実務
- ・ スペシャルシチュエーションおよびオルタナティブ投資に関するアドバイザー
- ・ 税金および関税

### 言語

- ・ ポルトガル語
- ・ 英語

Matheus Ramalhoは2021年にLicks特許法律事務所へ入所後、2025年にパートナーに就任し、業務は銀行取引、M&A、企業アドバイザーを中心としたコンサルティングサービス、商法、商取引関連を中心に扱っています。サンパウロ大学 (USP) で企業法、リオデジャネイロ州立大学 (UERJ) で訴訟法の博士号をダブルで取得し、現代の複雑なビジネス課題に対処するために欠かせない、法的枠組みと訴訟の複雑性に対する深く多面的な理解力を提供しています。

コンサルティングの専門知識はM&A、経営危機資産取得、商取引のリスク評価を含む、広範囲の商法関連分野に及んでいます。コーポレートガバナンス、規制コンプライアンス、戦略的取引の構築に関する企業アドバイスの実績が豊富です。常に顧客の事業目的に合わせたコンサルティングを行い、投資戦略とスペシャルシチュエーションに関わった経験から、リスク管理と法執行戦略を得意としています。

商取引とアドバイザー能力に加えて、企業法、破産と更生、金融、知的財産を中心としたさまざまな産業の強固な訴訟経験を積んでいます。複雑な法的問題を行動可能な戦略に落とし込み、金融サービス分野の顧客が抱える大きな課題の効率的解決を支援する能力で高い評価を受けています。これには企業評価、証券訴訟の損害計算方法論、複雑な株主代表訴訟、投資家紛争、知的財産侵害損失などの分野の評価が含まれています。

これまでに率いてきた数多くのプロジェクトには、ブラジル国内の多様な部門の企業設立、戦略的取引交渉、ソフトウェア、医薬ライセンス、法的要求、挑戦的な評価額の投資機会など、複雑な無形資産取得の促進があります。分野を超えた問題にアドバイスを提供する能力は、複数の管轄にまたがる意思決定プロセスで検討すべき相乗効果と距離係数に対する研ぎ澄まされた理解力により強化されています。

業務以外では、リオデジャネイロ弁護士会で立法問題諮問委員会会長を務め、重要な法律問題について方針決定者にアドバイスを行っています。コンサルティング、訴訟、商取引の専門知識を組み合わせた独自性と、分野を超えた見識により、複雑な法律環境に対処する顧客にとって価値ある顧問となっています。

## 代表的な事例

- ・ 100億レアルを超える企業訴訟案件(株主代表訴訟、買収、ハイステークス交渉を含む)についてアドバイス。訴訟戦略の立案、申立書の精緻化、法的意見書の作成を主導。
- ・ 仲裁判断の執行を妨害するため11億500万レアルを不正に凍結した企業の資産執行に関する法的見解を提示。
- ・ 10億レアル規模の合併案件において、手続き上の承継及び税務上の既判力に関するアドバイスを提供。
- ・ 国際銀行に対し、司法上の回収及び破産手続き中の債務者資産2億米ドルの監視を支援。
- ・ 3億レアル規模の資産再編を税務・会計チームと共同で構築し、パートナーを会社債務から保護。
- ・ 1億5千万レアルを超える取引において、税務及び業務効率を最適化する取引構造を設計。
- ・ ブラジル大手研究所に対し、1億2000万レアル規模の買収案件についてアドバイス。
- ・ 主要公務員年金基金に対し、5000万レアル規模のグリーンフィールド事業売却プロジェクトについてアドバイス。
- ・ 負債4000万レアルの経営難M&A案件において、裁判所承認和解の影響に関するアドバイス。
- ・ 司法再生手続き中の企業を3500万レアルで買収する可能性について評価。
- ・ 3,000万レアルを超える持株会社の営業負債に関する汚染リスクについて意見書を発行。
- ・ 1,000万レアルのショッピングモール持分取得におけるデューデリジェンス免除を正当化するサイドレターを作成。
- ・ 戦略的投入物のリバースエンジニアリングに焦点を当てた250万米ドルのプロジェクト向け英語R&D契約書を作成。
- ・ スタートアップ企業に対し、50万レアルのエンジェル投資の交渉および実施に関するアドバイス。
- ・ 国際コンサルティング会社に対し、ブラジルにおける事業運営および国境を越えた措置についてアドバイス。
- ・ 著名な国際特別状況コンサルティング会社に対し、不良資産の取得を支援。
- ・ 国際保険会社に対し、破産申請中の数百万ドル規模の負債の把握を支援。
- ・ 上場企業に対し、時価総額数十億に相当するブラジル式ポイズンピルの導入を支援。
- ・ 投資ファンドに対し、国有企業法の影響についてアドバイス。
- ・ 上場企業に対し、自主破産申立が元取締役および株主へ与える影響についてアドバイス。
- ・ エンターテインメント企業に対し、最高裁判所判例が買収対象企業に与える影響についてアドバイス。
- ・ 訴訟債権の取得に関する法的実現可能性についてアドバイス(金融業者向け収益性評価を含む)。
- ・ 再建計画修正案の交渉を担当し、緊急売却における戦略的債権者の優先権を確保。
- ・ 複数買収案件における不正リスクを評価し、返還請求リスクを軽減。
- ・ M&A後の過度に制限的な競業禁止条項の無効化についてアドバイス。
- ・ 国会議員に対し、主要法案(暗号資産、仲裁、破産、州債務)の立法改革に関するアドバイスを提供。
- ・ 金融機関を代理し、中央銀行を相手取った12億レアルの訴訟を遂行。
- ・ 総額5億レアルを超える侵害訴訟及び特許無効訴訟を処理。
- ・ 自動車販売店を代理し、4億レアル規模の裁判内破産手続きを担当。
- ・ 標準必須特許(SEP)侵害訴訟を1億5000万レアル規模の紛争に発展。
- ・ 金融機関を代理し、1億2000万レアル規模の仲裁手続きを担当、仲裁判断の執行に成功。
- ・ 相続人を代理し、1億1000万レアル超の資産を争う遺産目録手続きを担当。
- ・ サッカーチームを代理し、大手銀行との1億レアル超の投資契約に関する紛争を遂行。

- ・造船所を代理し、公的金融機関に対する6,000万レアルの訴訟を遂行。
- ・商業用不動産賃貸借契約における投資家権利に関する紛争(契約額5,500万レアル)を遂行。
- ・株主グループを代理し、テール権(権利行使価格4,500万レアル)に関する紛争を遂行。
- ・4,300万レアル相当の紛争において、支配株主及び経営陣を代理し、派生訴訟請求に対する防御。
- ・3,300万レアルの法人格否認事案において、富裕層クライアントに対し、経営難に陥ったファンドに対するアドバイス。
- ・放送権侵害に関する3,000万レアルの仲裁において、企業を代理。
- ・2,600万レアルの公募入札無効を求める二次利用特許侵害訴訟において、特許権者を代理。
- ・2,500万レアルの紛争仲裁において、タグアロング権に関連する国際的なエンターテインメント大手企業を代理。
- ・ポンジ・スキームに関連するブラジル証券取引委員会(CVM)への訴訟において、最高技術責任者(CTO)を弁護し、2,000万レアル以上の罰金から無罪判決を獲得。
- ・ポルトガル人投資家を代理し、1,500万レアルの執行手続きにおいて、投資全額の回収に成功。
- ・SEP特許権者を代理し、1,300万レアル以上の罰金請求を伴う侵害訴訟において、仮処分命令(PI)の取得に成功。
- ・建設会社を代理し、ブラジル公営銀行に対する1,200万レアルの訴訟を遂行。
- ・著名なサンパウロ協会に対する1,100万レアルの執行手続きにおいて、元取締役を代理。
- ・管理会社に対する950万レアルの報酬執行手続きにおいて、法律事務所を代理。
- ・800万レアル相当の自主的なマンション解散案件において、クライアントを支援。
- ・M&A取引における損害賠償請求(総額700万レアル)において、売り手を弁護。
- ・公開会社の主要株主に対する325万レアルの法人格否認訴訟において、消費者側を代理。
- ・フランチャイズ契約における競業禁止条項を執行し、290万レアルの仮差押えを確保。
- ・家族法上の問題を含む、あらゆる種類・規模のパートナーシップに関する複数の派生訴訟を取扱。
- ・欧州の債券保有者を含む、様々な破産手続きにおいて債権者を代理。
- ・負債額650億BRL(ブラジルレアル)の電気通信企業グループの破産更生で、欧州の小規模債券保有者グループの代理人を務めました。
- ・ブラジル中央銀行に対する12億BRLの訴訟で、銀行の代理人を務めました。
- ・4億BRLで破産更生中のブラジルの自動車小売企業で、代理人を務めました。
- ・事業負債から資産3億BRL超を保護する企業再構築戦略を設計しました。
- ・破産更生・清算申し立てをした負債者の資産2億BRL超を監視する手段について、国際銀行にカウンセリングを行いました。
- ・仲裁判断の執行を含む1.2億BRL超の株主紛争仲裁で、金融機関の代理人を務めました。
- ・1億BRL超の在庫処理で、顧客の代理人を務めました。
- ・4千万BRL超の投資銀行との株主訴訟で、スポーツクラブの代理人を務めました。
- ・3千万BRL超の送電権に関わる仲裁で、企業の代理人を務めました。
- ・グリーンフィールド・プロジェクトにおける大規模な引き上げのため、大手年金基金にカウンセリングを行いました。
- ・破産を申請したブラジル企業の戦略的ディストレスト資産の買収・投資について、国際的コンサルタント企業にカウンセリングを行いました。
- ・ブラジルの資本市場監督庁に持ち込まれたブラジルの証券法の受託者義務違反および/または侵害に関する調査について、銀行家と取締役会の代理人を務めました。
- ・株主派生訴訟で、原告または被告として、株主と取締役の代理人を務めました。

## 主な功績

- ・ Legal 500 Latin America — Key lawyer — ライフサイエンス(2025年)

- ・ ブラジル弁護士会立法問題特別委員会会長 — リオデジャネイロ
- ・ ブラジル弁護士会高等弁護士学校ベンチャーキャピタル・スタートアップ分野コーディネーター — リオデジャネイロ
- ・ ブラジル弁護士会高等弁護士学校企業破産分野コーディネーター — リオデジャネイロ
- ・ ブラジル弁護士会仲裁委員会メンバー — リオデジャネイロ
- ・ ブラジル弁護士会破産特別委員会メンバー (2018年) — リオデジャネイロ
- ・ ブラジル弁護士会民事手続き研究特別委員会メンバー — リオデジャネイロ
- ・ ブラジル仲裁学生協会 (「Abearb」) 会長 (2017～2018年) および会計 (2016～2017年)
- ・ ブラジル弁護士会特別委員会司法試験設計担当委員メンバー (2014～2016年)
- ・ リオデジャネイロ州立大学訴訟法修士課程客員研究員、倒産・清算および更生手続の客員研究員
- ・ リオデジャネイロ州裁判所裁判官大学院客員研究員 (2015～2018年)

## 所属

- ・ ブラジル弁護士会 — リオデジャネイロ支部 (OAB/SP)
- ・ ブラジル弁護士機関 (IAB)
- ・ 文化研究機関 (IEC)

## 学歴

- ・ リオデジャネイロ州立大学 (UERJ) ブラジル・米国法下の証券訴訟および株主執行権、法学博士号候補者 (現在)
- ・ サンパウロ大学 (USP) 企業法・金融・更生・公共事業、博士号 (Ph.D.) (2023年)
- ・ リオデジャネイロ州立大学 (UERJ) 訴訟法・破産更生・債権者と債務者の権利の摩擦・適切な法的手続き、博士号 (Ph.D.) (2023年)
- ・ リオデジャネイロ州立大学 (UERJ) ガバナンス・企業集団リスク評価・コンタミネーション・破産更生、修士号 (LL.M) (2017年)
- ・ リオデジャネイロ連邦大学 (UFRJ) 法学士号 (LL.B.) (2014年)

## 執筆・論文

- ・ [O Caso Eletrobras: Axia, União e o conforto da culpa sem dono](#), Relatório Reservado, 2025.
- ・ [\(不\)完全性: 投資家保護メカニズムまたは、投資競争へのお誘い](#), Relatório Reservado, 2025.
- ・ [推奨行為はいつ市場操作となるか](#), Relatório Reservado, 2025.
- ・ [債権団、2002年まで遡りアメリカナス社の財務諸表の開示要求](#), Relatório Reservado, 2023.
- ・ [米国裁判所、Lemann氏、Telles氏、Sicupira氏にとって最大の脅威となる](#), Relatório Reservado, 2023.
- ・ [スタートアップのバリュエーションと、知的資産への慎重な対応の必要性](#), Valor Econômico, 2023.
- ・ [30億レアル巡る対立はOi社の破綻回避を困難にすると検察庁が発表](#), Telesíntese, 2022.
- ・ [株主に対する強制執行: ブラジル企業訴訟手続法の学際的研究](#), RSDE, 2022.
- ・ [仲裁と透明性: 必要な対話](#), FGV, 2021.
- ・ [破産法と個人的利得](#), Valor Econômico, 2021.
- ・ [報告書への貢献: ブラジルのサブナショナルでビジネスを行う \(2021年\)](#), 世界銀行, 2021.
- ・ [司法制度の再建はブラジルサッカーを救えるか](#), Estadão, 2021.
- ・ [ブラジルの再建・破産法](#), Lexology, 2019.



- ・ 法廷外の再建下にある企業からの資産取得の重要な考察 (法律およびコーポレートファイナンスの新たなトピックに掲載). Quartier Latin. 2019.
- ・ [企業の利益相反に対する解決のための国際的な仲裁の貢献に関する考察](#). Journal of Banking Law and Capital Markets. 2017.
- ・ ブラジル石油産業における仲裁 (海洋・港則法: Sérgio Mattes教授に捧げる現代的研究に掲載). Arraes Editores. 2017.
- ・ [紛争解決ツールとしての調停](#). Journal of the Courts. 2017.
- ・ 破綻・司法制度の再編と仲裁の適合性 (2015年ブラジル民事訴訟法観点からの仲裁における論争問題に掲載). Editora GZ. 2018.
- ・ ジョイントベンチャーとその特殊性. 企業法. 2015.
- ・ ブラジル法制度の観点からの管轄権と仲裁の概念の対話. Process and Jurisdiction. 2014.
- ・ 単純型株式会社 (RE-SAS) と企業構造簡素化の現象. 企業法. 2014.
- ・ 石油、ガス、派生物の海上輸送規制: ANPの法令第170号 (2002年) の分析およびこの分野におけるANTAQとANPの属性. 第7回PDPETRO議事録. 2013.
- ・ 石油産業における法と経済の分析: プレソルト地域の新たな規制の枠組みに対する期待と課題. Law and Economics. 2013.